

<報道発表資料>

令和8年3月31日
西京区民ふれあい事業実行委員会
京都市西京区役所地域力推進室
京都市西京区役所洛西支所地域力推進室

西京区制50周年記念事業 洛西ニュータウンまちびらき50周年記念事業

西京区民ふれあい事業「西京区民映画のつどい」の開催

西京区民ふれあい事業実行委員会、西京区役所及び洛西支所では、憲法の精神についての認識を深める5月の憲法月間の趣旨を踏まえ、区民一人一人が互いの人権を尊重し、相手の気持ちや立場を考え、思いやりの心を育んでいくきっかけづくりとして、映画「ぼけますから、よろしくお願ひします。～おかえりお母さん～」の上映会及び映画監督によるスペシャルトークを開催します。



2018年に動員20万人を超える大ヒット
日本中を深い感動で包んだあの物語には続きがあった！

アルツハイマー病を患った母を
98歳になった父が懸命に介護する
そんな中、新型コロナウイルスの波が押し寄せ、
事態は急変する。

監督・撮影・語り
&のり橋
信友直子

ぼけますから、
よろしくお願ひします。
～おかえりお母さん～

母が認知症になっても、父は変わらぬ愛を注ぐ
結婚生活60年を過ぎた90代夫婦の生きる道

©2022「ぼけますから、よろしくお願ひします。～おかえりお母さん～」製作委員会

【概要】

- 日 時 令和 8 年 6 月 6 日(土) 午後 1 時～ (約 3 時間) (開場：午後 0 時 3 0 分)
- 会 場 ホテル京都エミナース 大ホール
(〒610-1143 京都市西京区大原野東境谷町 2 - 4)
<アクセス>バス停「境谷大橋」下車徒歩約 1 分
「洛西バスターミナル」下車徒歩約 3 分
- 定 員 4 0 0 名
- 参 加 費 無料
- 申込方法 以下の項目を京都いつでもコールへお申し込みください。

- ・代表者氏名 (ふりがな) ・同伴者の人数 (3 名まで)
- ・郵便番号、住所 ・電話番号、FAX 番号 ・メールアドレス
- ・専用スペース利用の希望 (手話通訳、車いす)

※ 車いすの方、手話通訳が必要な方には、「専用スペース」を御用意しておりますので、申込時に必ずお申し出ください。

【京都いつでもコール】

TEL：0 7 5 - 6 6 1 - 3 7 5 5

FAX：0 7 5 - 6 6 1 - 5 8 5 5

おかけ間違いに御注意ください。

H P：<https://www.city.kyoto.lg.jp/sogo/page/0000012821.html>

- ※ 応募多数の場合は抽選を実施します。
- ※ 申込期間終了後に定員に余裕がある場合は、当日受付を実施します。

- 申込期間 令和 8 年 4 月 8 日(水)～令和 8 年 5 月 1 8 日(月)
- 主 催 西京区民ふれあい事業実行委員会、西京区役所、洛西支所
- 後 援 西京医師会

【内容】

- 映画「ぼけますから、よろしくお願ひします。～おかえりお母さん～」
(日本語字幕及び音声ガイド付き)
アルツハイマー病を発症した母を、98 歳になった父が懸命に介護する日々をつづったドキュメンタリー。



©2022「ぼけますから、よろしくお願ひします。～おかえり お母さん～」製作委員会

● 映画監督によるスペシャルトーク

講演者 「ぼけますから、よろしくお願ひします。」

「ぼけますから、よろしくお願ひします。～おかえり お母さん～」

監督 信友直子 氏



1961年広島県呉市生まれ。東京大学文学部卒業後、森永製菓を経て映像制作会社に入社。テレビドキュメンタリーを多数手がけ、ニューヨークフェスティバル銀賞、ギャラクシー賞奨励賞などを受賞。2010年に独立。北朝鮮拉致問題や若年性認知症など社会的テーマの作品を制作。両親の介護を記録した番組が大きな反響を呼び、2018年「ぼけますから、よろしくお願ひします。」で長編監督デビュー。全国公開でヒットし、文化庁映画賞・文化記録映画大賞などを受賞。

● 京都市立西総合支援学校絵画作品の展示

大ホール前で、京都市立西総合支援学校の児童、生徒による絵画作品を展示します。

<お問合せ先>

西京区役所洛西支所地域力推進室まちづくり担当

TEL：075-332-9318

FAX：075-332-8187

Mail：raku-chiikiryouku@city.kyoto.lg.jp